

## 新型コロナウイルス・ワクチン接種医療機関説明会 ー議事録ー

日時 : 令和3年3月13日(土) 19:00~20:30

場所 : キョウワグループ・テルサホール3階 あぶくま

### 【概要】

#### 1 ワクチン接種の基本的な進め方

- 市では個別接種と集団接種を行う想定。
- 会場レイアウトについては資料のとおり。稼働人員の確保を進めている。
- ワクチンの供給が遅れており 2-3 週間後ろ倒しのスケジュールになっている。今後の予定もワクチンの供給状況によるので不透明。
- 現在の供給状況で高齢者へ接種クーポンを発送すると、予約が殺到し混乱が予想される。
- 混乱を避けるために高齢者施設から先に接種することを検討している状況である。

#### 2 予約方法について

- 接種券が届いたら、①コロナワクチン相談センター②インターネット予約のいずれかで予約を行う。
- 各医療機関には医療機関の登録と予約枠の設定をしてもらう。医療機関の登録方法は後日通知する。予約の枠は医療機関ごとに詳細に設定できる。
- 1 回目の予約時に 2 回目の予約も併せて行う。
- 予約の締日は接種日の 10 日前の予定。
- 各医療機関へ 3 月下旬に予約枠の設定について調査し、回答してもらう予定。
- 予約枠の設定は福島市にて一括管理する。調査回答に合わせて 1 週間分の予約スケジュールを繰り返し登録する。

#### 3 報告

- 医療機関への個別接種・集団接種実施意向調査の結果  
→個別接種については資料のとおり。集団接種の意向調査結果については本日現在 94 か所から回答あり。
- 医療機関の負担軽減策について  
→ワクチン配送については、市が担う。配送の詳細については今後お知らせする。  
→接種費用請求事務は、後日詳細を説明する。  
→協力金については、議会の議決後に確定したら報告する。
- 医療従事者へのワクチン接種について (県:小林主幹)  
→福島市でも基本型施設からワクチンの配送を受ける連携型施設を調整中。ワクチンの配送や予約方法は現在検討中である。

## **【意見交換】**

**※A：3/13時点での県・市の見解であることから今後、国などの指針が示された段階で変更される可能性があるものも含まれていることをご承知おきください。**

### **1 ワクチン接種の基本的な進め方**

Q 集団接種の医師、看護師の確保をどう考えているか。

A 医師会を通じて各医療機関に医師と看護師の協力要請をした。本日現在で90以上の医療機関から協力を得ている。また、医大にも医師の派遣を要請しているところである。看護師についてはメディアなどの広報により100人以上の確保を達成した。

Q 高齢者施設の種類にもいろいろある。施設でも実情はさまざまであるが、それぞれ対象としてうまく振り分けられるか。介護職員こそ優先的に接種すべきではないか。

A 高齢者施設には様々ある。長寿福祉課で対象の高齢者数などを調査している。それらの状況を確認し、接種についての詳細をこれから検討していきたい。

Q ワクチンの希釈や分注は薬剤師が適任であると考えますが、集団接種会場での想定はどうなっているのか。

A 保健所の薬剤師が全体の管理をし、実際の会場では薬剤師が指導したうえで看護師が希釈などを行う予定である。

O 病院ごとに集団接種に協力できる日が異なるのでうまく調整してほしい。

### **2 予約方法について**

Q 予約枠は3月下旬までに一週間単位でスケジュールを決めておき、市から調査が来たら回答するという認識でよいか。また、予約枠については今後接種を実施していく中で変更することも可能か。

A 3月下旬に回答できるように準備を進めてほしい。個別接種の実施期間は決まり次第、連絡していきたい。予約枠の変更については随時連絡をもらえれば可能だが、予約がすでに入っている枠の場合は減らすことができないので早急にご連絡をもらい対応したい。予約枠を増やすことは随時変更することが可能である。

Q 予約システムのソフトは何を使用するのか

A インターネットのURLに接続して、予約システムに入る。設定については市がサポートもする予定である。

Q 予約枠を医療機関で埋めていくことは可能か。

A 医療機関の窓口などで直接予約の連絡があった場合、市民からIDやパスワードを聞き、了承を得たうえで、医療機関が代理で予約を取ることが可能。

Q すでに予約期間内の 10 日前を過ぎた場合に 10 日以内の日程に予約を入れようとするとエラーメッセージなどの表示は出るか。

A 予約ができない日付は表示されない仕組みになっている。

Q 当日など直前のキャンセルの扱いはどうなるか。また、医療機関側の都合が悪くなった場合の対応はどうなるか。

A 当日キャンセルは各病院に直接連絡してもらおう。接種日の数日前に予約についてはがきを送付する予定であり、そちらにもその旨を記載する予定である。医療機関側の都合が悪くなった場合は、市と医療機関で連絡を取り協力して対象の市民へ連絡を入れたい。

Q キャンセルが出た場合など、廃棄するワクチンのロスをどう防いでいくか。策は考えているか。

A 今後福島市、医師会、各医療機関で協議し、できるだけロスのない方法を考案したい。

Q 福島市外在住の方で福島市内の医療機関がかかりつけ医であるときの予約方法はどうなっているか。

A ID とパスワードは福島市民のみに配布する。市外の住民のうち、基礎疾患を持ち、かかりつけ医が福島市内である場合、予約相談センターに連絡してもらい予約ができるようなシステムを今後作成したい。

Q 予約相談センターで予約した後に確認票などを送る予定はあるか。

A 接種の数日前に予約日時を記載したはがきを出す予定である。